

外国人宿泊客の集客や予約は、海外OTAの普及や旅行会社のセー
ルスなどによって整備が進んでいる。その一方で、ホテルや旅館の現
場では対応が追いついていない。外国人スタッフの登用や通訳ツール
の導入など、あの手この手の模索が続いているが、日本人客と日本人
スタッフによるスムーズなやり取りと同じだけの接客を実現するのは
簡単なことではない。訪日外客数の増加傾向が続くなか、コミュニケ
ーションは喫緊の課題となっている。

手のひらサイズの通訳機「POCKETALK」 精度の高さがホテルなどで好評

横河レンタ・リース

た。わずか3カ月間で、客ツールとして評価さ
ホテルや小売店、病院 れている。
など、訪日外国人旅行 同社ほもともと製造
者向けの接客ツールと 業向けの需要を想定。
して多数の採用実績が 外国人労働者の需要が
ある。 増えるなか、語学研修
や通訳スタッフよりも

ポケットはソース スムーズかつリーズナ
ネクスト社製で、手の ブルに双方向コミュニ
ひらに収まるサイズな ケーションが取れる手
がら、世界各国の言語 段として需要があると
の相互翻訳が可能。対 みて、レンタルサービ
応言語は、発売当初は スを始めた。実際にサ
50言語だったが、順次 ービスを始めたとい
増えて4月現在で63言 語に増えている。

横河レンタ・リース
(東京都新宿区)は、
1月から小型通訳端末
「POCKETALK」
(ポケット)の法人
向けレンタルを始め

以内に訳する速さなど
が特徴で、異なる言語
を話す人同士でもスム
ーズに対話でき、言葉
の壁を超えたコミュニ
ケーションが叶い、接



▲言葉の壁を超えた
コミュニケーション
が可能に

ろ、ホテルなどのサー
ビス関連企業200社
以上からの問合せがあ
り、インバウンドサー
ビスとしての提案も強
化した。
ホテルではフロント
に1台設置し、外国人
客への説明や手続きに
利用するケースが多
いという。高級旅館な
ど、接客サービスを重
視する宿泊施設では複
数台利用し、きめ細か
なサービスに活用して
いる。

利用には通信環境が
必要で、Wi-Fi環
境がない場合は別途S
IM設定が必要。レン
タル価格は月額300
0円からで、月単位の
契約も可能。